

## 藤田渉教授 略歴・著作目録

### I 略 歴

- 1956年 1月 栃木県佐野市に生まれる
- 1979年 3月 早稲田大学理工学部応用物理学科卒業
- 1981年 3月 早稲田大学大学院理工学研究科博士前期課程物理学及応用物理学専攻  
(制御工学) 修了(工学修士)
- 1981年 4月 株式会社三菱総合研究所入社
- 1994年 3月 株式会社三菱総合研究所退職(主任研究員基盤経済研究室長)
- 1994年 4月 長崎大学経済学部助教授
- 1999年 4月 長崎大学経済学部教授
- 2021年 3月 長崎大学定年退職
- 2021年 4月 長崎大学名誉教授・客員教授

### 学会及び社会における活動等

- 1994年11月 長崎市都市開発部都市整備課館内町周辺地区地区再生計画策定委員会  
委員(1995年3月まで)
- 1996年6月 長崎県企画部企画課経済活性化シナリオ策定ワーキンググループ 委員  
(1997年3月まで)
- 1997年11月 長崎県商工労働部 FAZ需要予測調査推進委員会 委員(1998年3月ま  
で)
- 1998年9月 長崎市総合計画基礎調査検討委員会 委員(1999年3月まで)
- 1999年10月 長崎市総合計画検討協議会 委員(2000年3月まで)
- 2000年6月 長崎市総合計画審議会 専門委員(2001年3月まで)
- 2001年6月 長崎市政策評価システム検討協議会 委員(2002年3月まで)
- 2001年7月 財団法人国際超電導産業技術研究センター高温超電導の産業用マグネッ  
ト応用に関する調査委員会 委員(2002年3月まで)

- 2001年10月 長崎市負担金・補助金等見直し検討協議会 委員（2002年3月まで）
- 2002年5月 長崎市政策評価システム委員会 委員・委員長（2007年3月まで）
- 2002年7月 長崎市水道事業運営懇話会 委員（2009年1月まで）
- 2002年11月 中核市連絡会 中核市サミット2002 in長崎（中核市連絡会長崎市サミット）全体会議コーディネーター
- 2003年10月 長崎市歴史・文化・観光施設等「市民利用及び情報発信」検討委員会 委員長（2003年12月まで）
- 2004年10月 長崎県歴史文化博物館指定管理者選定委員会 委員（2004年11月まで）
- 2005年6月 長崎市建築審査会 委員・審査会長（2013年5月まで）
- 2005年7月 長崎市浦上川右岸河口地区土地利用検討委員会 委員（2006年3月まで）
- 2006年10月 九州市長会 道州制シンポジウム in長崎 コーディネーター
- 2007年10月 長崎市グラバー園指定管理者選考委員会 会長（2008年3月まで）
- 2009年6月 長崎市総合計画検討市民会議 委員（2010年5月まで）
- 2010年4月 環太平洋産業連関分析学会（PAPAIOS）大会実行委員長・プログラム委員（2010年10月まで）
- 2010年12月 独立行政法人日本学術振興会科学研究費委員会 専門委員（2011年11月まで）
- 2011年4月 NEDO（新エネルギー・産業技術総合開発機構）技術委員
- 2011年6月 長崎市グラバー園指定管理者選考審査委員会 会長（2011年10月まで）
- 2011年12月 独立行政法人日本学術振興会科学研究費委員会 専門委員（2012年11月まで）
- 2013年4月 長崎県教育委員会 高大連携推進委員（2014年3月まで）
- 2014年7月 長崎県商業教育研究会・商業経済専門委員会 第0回ビジネスアイデアコンテスト 審査委員長
- 2015年7月 長崎県商業教育研究会・商業経済専門委員会 第1回ビジネスアイデアコンテスト 審査委員長
- 2016年4月 NEDO（新エネルギー・産業技術総合開発機構）ピアレビュー
- 2016年7月 長崎市グラバー園指定管理者候補者選定審査会 会長（2016年10月まで）
- 2016年7月 長崎県商業教育研究会・商業経済専門委員会 第2回ビジネスアイデア

- アコンテスト 審査委員長
- 2017年 8月 九州地区商業高等学校長協会 第16回九州地区高等学校生徒商業研究発表大会 審査委員
- 2018年11月 長崎県職業能力開発審議会 委員 (2020年10月まで)
- 2019年 1月 長崎県商業教育研究会・商業経済専門委員会 第3回ビジネスアイデアコンテスト 審査委員長
- 2019年12月 長崎県商業教育研究会・商業経済専門委員会 第4回ビジネスアイデアコンテスト 審査委員長
- 2019年 8月 長崎市出島指定管理者候補者選定審査委員会 会長 (2019年10月まで)
- 2020年12月 長崎県商業教育研究会・商業経済専門委員会 第5回ビジネスアイデアコンテスト 審査委員長

## Ⅱ 著作目録

### 著 書

- ・『現代を知る科学常識300』(共著) ごま書房 (1981年 9月)
- ・『今日にも役立つ経済常識300』(共著) ごま書房 (1981年10月)
- ・『全予測90年代の世界』(共著) ダイヤモンド社 (1990年 4月)
- ・『全予測90年代の首都圏』(共著) ダイヤモンド社 (1990年12月)
- ・『地球環境破壊とは? : ここまで深刻化している』(共著) 東京教育情報センター (1991年 4月)
- ・『2001年展望: この新技術が未来を変える』(共著) 清文社 (1992年 7月)
- ・『公共政策の経済学』(共著) 有斐閣 (1997年 7月)
- ・『ネットワーク社会とペイメント・メカニズム: 電子決済の近未来』(共著) 日本クレジット産業協会クレジット研究所 (1998年 7月)
- ・『多変量解析』(共著) 牧野書店 (1998年12月)
- ・『経済数学』(共編著) 勁草書房 (2000年12月)
- ・『グローバルゼーションと地域経済・公共政策 2 : 実証・マクロ政策分析』(共著) 九州大学出版会 (2003年 8月)
- ・『中国の輸出政策と現状 (東南アジア研究叢書41)』(共著) 長崎大学経済学部東南

アジア研究所（2009年3月）

- ・『直接投資・貿易・雇用の様相－わが国と東アジアの相互関係－（東南アジア研究叢書42）』（共著）長崎大学経済学部東南アジア研究所（2010年9月）
- ・『知の地平を越えて：長崎高等商業学校から長崎大学経済学部への100年』（共著）九州大学出版会（2016年8月）

## 論文

- ・「国際産業連関分析による各国・地域間の環境負荷依存関係」（単著）『長崎大学経済学部研究年報』11（1995年3月）
- ・「金融機関の生産性計測及び効率性指標による企業形態群の再構成」（共著）『公益事業研究』47(2)(1995年10月)
- ・「二酸化炭素排出量水準における技術要因の国際間比較」（単著）『地球環境レポート』5（2001年11月）
- ・「ネットワーク産業としての電子支払システム」（単著）『経営と経済』76(4)(1997年3月)
- ・「石油精製部門を対象とする環境エネルギー分析用産業連関表のノンサーベイ、アプローチ」（単著）『経営と経済』82(1)(2002年6月)
- ・「電子商取引情報とオンラインニュースの産業構造」（単著）『クレジット研究』29（2003年3月）
- ・「国際的環境政策における技術移転問題：貿易を介した環境技術の拡散効果」（単著）『東南アジア研究年報』44（2003年3月）
- ・「二酸化炭素排出量と貿易を経由した国際的技術スピルオーバーについて」（単著）『現代経済学研究：環境経済学の今日的課題』10（2003年4月）
- ・「国際産業連関表を用いたvertical specialization shareの拡張」（単著）『経営と経済（長崎大学経済学部創立100周年記念論文集）』85(3・4)(2006年2月)
- ・「ASEAN・東アジアにおける中間財貿易の循環的連結構造：1990-1995-2000年アジア国際産業連関表による分析」（単著）『東南アジア研究年報』48（2007年3月）
- ・「ASEAN・東アジアにおける中間財貿易の循環的連結構造と環境負荷拡散」（単著）『東南アジア研究年報』49（2008年3月）
- ・「ASEAN・東アジアにおける中間財貿易の循環的連結構造：1990-1995-2000年アジア国際産業連関表による分析」（単著）『研究論文集：教育系・文系の九州地区国立大学間連携論文集』1(1)(2008年3月)

- ・「東アジアの垂直分業構造と国・地域グループの特性」(単著)『東南アジア研究年報』51(2010年3月)
- ・「二重マトリクスによる東アジア貿易の分析」(共著)『九州経済学会年報』48(2010年12月)
- ・「中国の対外貿易による雇用効果：2007年の産業連関表を中心に」(共著)『東南アジア研究年報』52(2011年3月)
- ・「わが国と東アジアの直接投資・貿易・雇用における相互関係」(共著)『九州経済学会年報』49(2011年12月)
- ・「日中国民生活統計データの比較：観光支出の動向から」(共著)『九州経済学会年報』50(2012年12月)
- ・「貿易構造の変化による産業構造への影響分析：輸出誘発輸入と輸入制約耐性から測る空洞化の進捗」(単著)『経営と経済』93(1・2)(2013年9月)
- ・「企業のグローバル・ネットワーク化と人的資源」(共著)『長崎大学経済学部研究年報』32(2016年6月)
- ・「対外直接投資の動向：拠点形成と人的資源」(共著)『九州経済学会年報』54(2016年12月)
- ・「アパレル産業における資本財と消費財の貿易パターンの考察」(共著)『九州経済学会年報』56(2018年12月)

#### 訳書・その他

- ・『地球の復活』(共訳)東洋経済新報社(1983年)
- ・「資源の偏在と枯渇」(共著)『現代用語の基礎知識1985年版』自由国民社(1985年)
- ・「有償化・無償化の新潮流」(共著)『三菱総合研究所所報』(1991年9月)
- ・「電子支払システムの将来に関する一考察」(単著)『金融工房』2(3)(1996年)
- ・「貿易を経由した二酸化炭素排出量抑制技術の国際的拡散」(単著)長崎大学経済学部DISCUSSION PAPER SERIES No.2002-07(2002年7月)
- ・「中国を中心としたアジア貿易の変化が中国及び日本を含む周辺国の雇用に与える影響」(共著)『大学研究助成アジア歴史研究報告書(2010年度)』JFE21世紀財団(2011年3月)
- ・「産業」(単著)『現代用語の基礎知識2016年版』自由国民社(2016年)
- ・「産業」(単著)『現代用語の基礎知識2017年版』自由国民社(2017年)
- ・「産業」(単著)『現代用語の基礎知識2018年版』自由国民社(2018年)